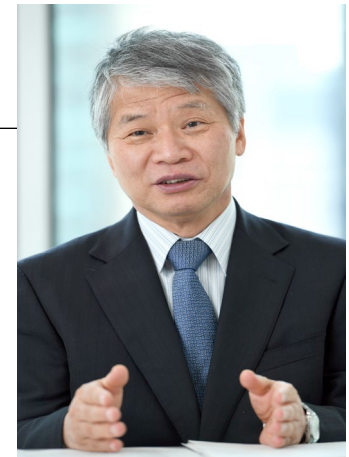


石田 東生

筑波大学名誉教授

SIP「スマートモビリティプラットフォームの構築」PD

一般財団法人日本みち研究所 特別顧問



<略歴>

東京大学大学院土木工学専攻を修了後、東京工業大学助手、筑波大学社会工学系教授を経て、2017年に定年退職。専門分野は、交通政策・国土政策・社会資本政策。

最近ではMaaSやスマートシティに関する提言活動や政府の検討会議に参画している。国土交通省社会資本整備審議会道路分科会長・国土審議会委員、グリーンイノベーション戦略推進会議委員、経済産業省スマートモビリティチャレンジ協議会運営委員長、自動運転ビジネス検討会委員などを務める。

著書に、『みちー創り・使い・暮らす』（技報堂）、『歴史の謎はインフラで解ける 教養としての土木学』（産経新聞出版）、『ウェルビーイングを実現するスマートモビリティ』（学芸出版社）など。